

日本共産党 大津市会議 員団ニュース No.211

2021年
5月号

大津市御陵町3-1(市役所内)
TEL528-2842 Fax524-5613

2021年市議会招集会議

5月19日(水)

10時～市役所4階

補正予算案の審議、2021年度の議
長・副議長の選出などを行います。

検査の拡充で

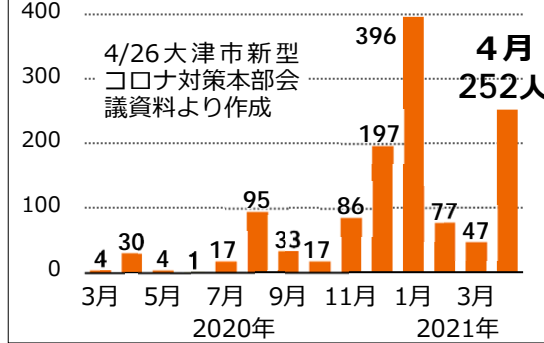
無症状感染者の発見・保護を

新型コロナウイルス感染症第4波が猛威をふるっています。大津市でも4月に入り新規感染者が激増、5月3日からの1週間で107人確認されるなど深刻な状況です。変異株は、子どもにも感染しやすく、従来の1.7倍

の感染力があると言われて
います。

濃厚接触者などに限定されている行政検査を、福祉施設や学校、保育園で感染が確認されたら全員に実施するなど、無症状感染者を早期に発見し保護することが急がれます。

大津市内の陽性者数の推移



新型コロナから市民守れ

これまで社会的検査を否定してきた滋賀県も、限定的ではあります。4月から予算を措置しました。しかし、大津市分は含まれていません。大津市でも民間検査機関を活用し大幅に検査を拡充するよう、引き続き求めていきます。

5月6日、大津市国民健康保険運営協議会が開催

され、今年度の保険料率案が示されました。所得200万円40歳夫婦と子どもが1人のモデル世帯で、年額35万6220円(前年36万7670円)対前年比1万1450円減(3.11%減)となる見通しです。市民とともに保険料の引き下げを求め

続けてきたことがわずかでも実ったものです。しかし、年収の約18%を占めており、まだまだ「払える保険料」とは言えません。党市議団は、引き続き市民のみなさんと力を合わせて、子どもの均等割の減免(将来的には廃止)をはじめ、協会けんぽ並みの保険料負担への引き下げを求めています。

2021年度 保険料 モデル世帯で 1万円引き下げへ

「払える国保料」に引き下げを

ワクチン接種 丁寧な情報提供を

大津市では4月12日から、85歳以上の市民への新型コロナウイルスワクチンの接種が始まり、4月末からは80歳以上にも通知が行われ、順次対象を拡げていく予定です。一方で、市民からは、予約の電話をかけてもなかなかつながらない、オンライン予約は使えないなどの声が寄せられ、不安や混乱を招

いています。高齢者の集団接種には限界もあり、今後は医師会や病院協会など関係機関との連携で、病院での個別接種や施設での巡回接種などの体制をつくり、随時、見通しを示すことが求められます。同時にワクチン接種に伴う副反応も起きていることから、副反応の症状や対応などの正しい情報の提供も必要です。

憲法記念日街頭宣伝

憲法を守り、 生かす政治へ

74回目の憲法記念日、日本共産党は穀田衆院議員を迎え街頭から訴え、党市議団も宣伝カーを走らせました。



大津京駅前前で訴える
穀田衆院議員と議員団

いまコロナ危機を口実に、憲法に「緊急事態条項」を創設しようという動きが強まっています。今国会の衆議院憲法審査会で、改憲に必要な国民投票法の改定案が自民・公明などの賛成で可決されました。

しかし、憲法の緊急事態条項は「緊急事態宣言」とはまったく異なるもので、時の政権が国会も通さず憲法に反する法律をつくることを可能にするなど、独裁国家への道です。国民の不安につけこむ改憲を許さず、憲法を生かす政治へ全力をあげます。

労働者・市民・野党の共闘で 国民を大切にする政府を

コロナ禍のもとで開催されたメーデー中央集会では、様々な労組や市民から、深刻な実態と現場のたたかいが報告されました。

国や県はコロナ病床の確保や看護師をと言いますが、医療現場からは、「すでに疲労困憊。通常患者の緊急手術も行えず、救える命も救えない」と怒りを込めた訴えがされました。また、「非正規労働者にも割増賃金、諸手当を」と就業規則を改正させた職場からの発言もありました。



中央集会に
参加する
市議団

第92回滋賀県民メーデー

党市議団も全員参加し、政権交代をと、参加者のみなさんと思いを一つにしました。